

社会資本総合整備計画（地域住宅計画）の事後評価報告シート

1 事後評価を実施した社会資本総合整備計画（地域住宅計画）	
①計画の名称	岐阜県（共同）地域住宅等整備計画（岐阜県（共同）地域住宅計画）
②都道府県名	岐阜県
③計画作成主体	大垣市、関市、美濃市、瑞浪市、可児市、本巣市、郡上市、下呂市、養老町、神戸町、揖斐川町、池田町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町
④計画期間	平成22年度～26年度
⑤計画の目標	<p>◆「すべての人が安心して生活するための居住環境の整備」 高齢者世帯や子育て世帯などさまざまな世帯が安心して暮らせる公的賃貸住宅を目指し、公営住宅や地域優良賃貸住宅の新設、また既存公営住宅等の高齢者対等などの改修を行い、住環境向上を実現する。また、既存の公的賃貸住宅について、効率的に建替・長寿命化型改善・居住性向上型改善等を行い、住環境改善やストック住宅の長期活用を実現する。</p> <p>◆「豊かな住生活のための住宅政策の実施」 相談会や定住促進施策など、各事業主体のニーズに合う住宅施策を実施し、県民の住生活の向上を図る。</p>
2 事後評価の内容	
⑥実施体制・時期	計画策定主体である16市町間で協議の上確定（平成27年7月）
⑦事後評価の結果	<p>指標①：「公営住宅の高齢者対応住宅の割合」 定義：計画に参画する事業主体が管理する公営住宅のうち、高齢者対応住宅の割合（%） 評価方法：高齢者対応住宅の戸数÷管理する公営住宅の戸数 結果：従前値：6.5%（22年度）⇒目標値：7.0%（26年度）⇒実績値：7.5% 結果の分析：目標値より0.5ポイント上回った。【達成】</p> <p>指標②：「新設・建替を行う公営住宅・地域優良賃貸住宅（一般型・公共供給）の戸数」 定義：計画に参画する事業主体が新設・建替により整備する公営住宅・地域優良賃貸住宅（一般型：公共供給）の戸数（戸） 評価方法：計画期間内に整備した公営住宅・地域優良賃貸住宅（一般型・公共供給）の戸数 結果：従前値：0戸（22年度）⇒目標値：9戸（26年度）⇒実績値：10戸 結果の分析：目標値より1ポイント上回った。【達成】</p> <p>指標③：「長寿命化を図った公営住宅の割合」 定義：計画に参画する事業主体が管理する公営住宅のうち長寿命化型改善工事を実施した割合（%） 評価方法：長寿命化型改善工事を実施した戸数÷管理する公営住宅の戸数 結果：従前値：0.0%（22年度）⇒目標値：6.5%（26年度）⇒実績値：13.8% 結果の分析：目標値より7.3ポイント上回った。【達成】</p>
⑧結果の公表方法	各計画策定主体のホームページに掲載するとともに、それぞれの住宅関係部署の窓口にて閲覧可。

3 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
⑨ 今後の住宅施策の取組への反映	<p>○ 公営住宅及び地域優良賃貸住宅の整備 地域の実情に応じた適切なセーフティネットを構築するため、真に住宅に困窮している住民の居住安定のための公営住宅及び高齢者世帯・子育て世帯・定住促進など地域の実情に応じた住民の居住安定のための地域優良賃貸住宅を必要に応じて整備していく。</p> <p>○ 既存ストックの有効活用 既設の公的賃貸住宅において、公営住宅等長寿命化計画に基づき計画的に居住性向上型改善工事、福祉対応型改善工事及び長寿命化型改善工事を実施し、既存ストックの有効活用を図る。</p>
⑩ その他	(特記すべき事項があれば記載)

※この事後評価は別添の社会資本総合整備計画（地域住宅計画）について行ったものである。